



ロータリーは
機会の扉を開く



Rotary



2020-2021 国際ロータリー 第2790地区 第7グループ

成田空港南ロータリークラブ

事務局 〒289-1732 千葉県山武郡横芝光町横芝1519-6
TEL 0479-80-1177 FAX 0479-80-1178

第2790地区 ガバナー 漆原 摂子
第7グループ ガバナー 楠佐 三枝 殿

昭和41年10月6日創立 / 昭和41年11月21日承認
◆例会場 あづま庵 ◆例会日時 毎週木曜12:30点鐘
(夜間例会 18:00点鐘)

URL <http://www.narita-airport-m-rc.jp>

E-mail: info@narita-airport-m-rc.jp

令和3年5月20日発行 NO.2308 第2461例会 会長 小川 佐内 幹事 齋藤 逸朗 会報委員長 杉森 幹男

例会報告(令和3年5月13日)

点 鐘 会 長 小川佐内
ソ ン グ 「我らの生業」
唱 和 「四つのテスト」
会長挨拶 会 長 小川佐内
幹事報告 幹 事 齋藤逸朗
プログラム

本日のお客様

一般社団法人 日本微生物・感染免疫研究機構

代表理事 矢野理恵様(成田RC)

各委員会報告

卓話「コロナ感染予防対策について」

では昨日、平年より 19 日早く梅雨入りしたそうです。関東地方の平年は6月12日ころだそうです。今年は5月中に梅雨入りするかもしれません。桜の開花もそうですが、地球温暖化が影響しているのではないかと思います。ゲリラ豪雨や集中豪雨・数十年に一度の災害が前項各地で頻繁に起こっています。みなさんも安全対策をとりながら、十分注意するようにしてください。以上会長挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

幹事報告

会長挨拶



みなさんこんにちは。本日は一般社団法人日本微生物・感染免疫研究機構の代表理事で、成田ロータリークラブの矢野理恵様にお越しいただきました。矢野様には本日の卓話をお願いしておりますのでよろしくお願いいたします。新型コロナのワクチン接種予約受付が始まり、私の母のところにも予約票が届きました。これからワクチン接種が進み、感染拡大を抑え込めることを期待します。さて、話は変わりますが、今年は梅雨入りが記録的に早まるようです。沖縄や奄美地方は5月5日に梅雨入りし、九州南部



皆さんこんにちは。矢野様ようこそいらっしゃいました。本日はよろしくお願いいたします。新型コロナウイルスワクチンを、新聞でも銚子や旭市、八日市場市、九十九里町と打ち始めたニュースがありました。幹事報告します。

○会報・週報受領クラブ

・八日市場RC

○ガバナー事務所より

・ロータリーコーディネーターニュース6月号

・2790地区ローターアクト第49回年次大会のご案内

・地区大会の御礼

委員会報告

◇土屋俊夫会長エレクト

次年度の役員並びに理事の方は例会終了後に残っていただけますでしょうか。7月29日がガバナー公式訪問になりますので、事業がいろいろと前倒しになるかと思います。

卓話

「コロナ感染予防対策について」 矢野理恵様



本日は卓話のお時間を頂戴しましてありがとうございます。一般社団法人日本微生物・感染免疫研究機構代表理事の矢野理恵と申します。よろしくお願いいたします。現在、国際医療福祉大学大学院にて、フィールドワークにおける消毒薬の有効性と持続性について研究しています。様々なデータを取得し、その一部についてご紹介したいと思います。コロナが日本で発生して1年6か月。ありとあらゆる対策をしてきているかと思います。しかし収まる気配はなく、津波のように繰り返し押し寄せてきます。なぜ感染が収まらないのか？どこかに落とし穴があるのではないかと？これ以上何をすればよいのか？

感染のポイントは、3つ！

①飛沫感染 ②接触感染 ③空気感染 です。

①飛沫感染

★マスク着用が大事！

これに関しては、皆さんが徹底して対応しています。素材によって効果の大小はあるものの、みんなの意識が高く、実行されているので継続していただければと思います。

★うがいは、まだ習慣化されていない！

PCR 検査は、唾液採取します。つまり、口腔内にウイルスが潜んでいるということです。うがいをする事で、口腔内のウイルスを体外に排出することによって、会話時に飛沫するリスクは下げられます。しかし、発症して大量のウイルスを体内

に持っている人は、うがいの対処だけでは不十分なので入院措置等の隔離が必要となります。人が集まるフロアに入る前にうがいをしてから入室をするだけで、感染リスクが減少することが考えられるので、ぜひ皆さんに実行していただきたいと思います。

②接触感染

接触感染の一番の原因は「手」があげられます。体内にウイルスを運ぶ手段は、手が一番多いです。例えば、飲食時があげられます。ここで皆さん、手をきれいにする手段として何をされていますか？主に手洗いと手・指の消毒があります。昨今は消毒をされる方が圧倒的に多いのですが、厚生省のポスターを観て頂くと消毒より手洗いを推奨しています。手洗いをしていれば、消毒薬を使用しなくてもよい！と記載もあります。しかし、世間では手洗いより消毒が主流となっている。手洗いの方が効果的であるというデータが1論文しかないからです。手には、細菌だけでなく、汚れ（手垢・油等）が存在する。アルコールが直接細菌に触れれば効果を発揮しますが、手の汚れが邪魔をし、このような結果となることが分かってきました。手洗い後は、汚れも細菌も洗い流されるので消毒より効果が高い事がわかりました。みんなで正しい感染症対策をすることが重要です。

③空気感染は換気が一番

空間にいるウイルス数を測定する装置はない。空気清浄機のフィルターによってはウイルスをキャッチする事は出来そうですが、空間噴霧等の有効性は実験室の中のみであり、一般家庭や職場内での検証した論文はありません。厚生省も空間噴霧を推奨していない理由はここにあると思います。

実際に「手」の消毒と手洗いの効果について検証しました。データをご覧ください

①成田商工会議所主催にて、迎春対策の一つとして、参道のお店をされている方に集まっていただきました。

②某銀行の20～30代の工員さんのデータです。

手指の対策として、あらゆるところにアルコール消毒があります。しかし、消毒をしたという結果のみで、消毒が出来ているのかを検証したデータはありません。感染が拡大する一つの要因として、消毒施工の在り方に問題はないか、これについて研究しました。結果は、手洗いが一番良いということです。またウイルスを細菌と同様に考えている人が多いか

と思います。ウイルスは、「もの」なのです。細菌と違い、人に感染しなければ、生活空間中で増殖することはありません。ウイルスは人の体内の中で増殖します。つまり人がウイルスの生産工場となっているのです。ここでのポイントは、ウイルスを体内に入れないということです。

さて、ここで皆さんに質問です。海外の調査会社（3社）が世界 63 か国で手を洗わない国ランキングを発表しました。主に先進国が中心です。日本は何番目だと思いますか？なんとワースト 2 位なのです！非常に驚くデータです。日本は、世界 NO.1 の衛生大国です。水がきれいで、大きな感染症（コレラ・赤痢など）がみられない安心・安全の国です。この安心・安全に暮らす中で、いつしか衛生に対する意識が減少していきました。この意識の低下から来ていると考えられます。どれだけ日本がとても住みやすい国かわかりますね。

最後に、コロナウイルスは見えないため、大変不安を感じさせます。消毒してウイルスをなくそうと考えている人が多いです。病院と違って、ウイルスが室内に存在している可能性は低く、消毒自体の効果を検証することもできません。感染を防ぐ最大の対策は、自分でウイルスを体内に入れないこと！つまり、吸い込むリスクにはマスク・うがいを。目・鼻・口に一番の運び屋となる手の衛生＝手洗いをするということです。消毒をしているから大丈夫と過信せず、また不確かなメディアの情報に惑わされることなく、正確な情報に基づいて、対策・対応をお願いしたいと思います。

ロータリアンの皆様へのお願いです。職場や家庭に戻りましたら、今一度、手洗い・うがいの推奨をお願いいたします。皆様への説明に苦慮するようであれば、データや私が参りますので、および下さればと思います。また小さなお子様・お孫様がいらっしゃる方は、うがい出来るか聞いていただければと思います。また、保育園・幼稚園等教育機関のお仕事をいらっしゃる方もぜひお願いしたいと思います。まずは、自分たちができることから始め、それを習慣化していくことが大切です。感染症対策・衛生管理の意識を高め、実践していくことから始めていただければと思います。

ニコニコボックス

青柳 誠君・齋藤逸朗君・土屋俊夫君・富 一美君
行木英夫君・伊藤元雄君・小川佐内君

…矢野様、本日はありがとうございました。

本日計	6,600 円
累 計	378,612 円

出席報告

例会日	会員数	出席	出席率に 用いる数	%
5 月 13 日	26	21	25	84.00

☆ 欠席をしたらメイクアップをしましょう ☆